



語呂合わせで幸運つかんだ果報者

南天

ナンテンはメギ科の常緑低木で高さ2m前後。生け垣や庭木としておなじみです。中国中部や、国内では中部以西の暖地の山林に野生しているのが知られていますが、本来の自生か、栽培品が逸出したものかはつきりしません。漢名を「南天燭」あるいは「南天竹」といい、和名はそれを省略したと考えられています。6月ごろ、小さな白い花が多数、円錐状に咲き、秋から冬に直径7cmほどの球形の赤い実を多数つけ、小鳥が好んで食べ

ます。花材としても重用されるそうです。「禍（わざわい）転じて福」ということわざがありますが、ナンテンという名は「難を転じる」に通じることから、盗人、火災、魔よけの縁起植物として広く植えられ、松竹梅などと並び正月飾りともなりました。乾燥果実は「南天実」と呼ばれてせき止めに用いられ、「南天」を冠する喉飴が今も販売されています。花言葉は「私の愛は増すばかり」「福をなす」などがあるそうです。

2024 1/1~2/10 CALENDAR

1/1	月	元日
2	火	書き初め
6	土	大安 小寒
8	月	成人の日
10	水	十日戎
11	木	鏡開き
15	月	小正月
16	火	大安
17	水	防災とボランティアの日
20	土	大寒
22	月	大安
28	日	大安
2/3	土	大安 節分
4	日	立春
8	木	こと始め
9	金	大安

1月 シティ信金行事予定

- シティ信金写真会
8日 午前9時から
奈良西ノ京 薬師寺にて
- シテイトップランナークラブ
「第2回セミナー」「懇親会」
15日 午後5時から
QUINTBRIDGE、ホテル京阪京橋グランデにて
講師は桃山学院大学 ビジネスデザイン学部
准教授 服部 繁一氏
- 内外情勢調査会・大阪シティ支部1月例会
24日 正午から
帝国ホテル大阪にて
講師は中央大学法科大学院教授・弁護士
野村 修也氏
- 地元への奉仕活動（清掃）
全店舗で実施



シティ信金協賛行事予定

- 第70回 東大阪市枚岡公園
クロスカントリー競走大会
14日 枚岡公園にて
- 2024 日本室内陸上競技大阪大会
2月3、4日 大阪城ホールにて

新年のごあいさつ



地域とともに

「挑戦・行動し続けよう」

明けましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでお祝いを申し上げますとともに、旧年中にみなさま方から賜りましたご厚情に対しまして心から厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、「アフターコロナ」に向かって、徐々に通常の生活に戻りつつあるなか、コロナ禍により社会構造だけでなく、人々の生活や価値観も大きく変化した1年でした。

海外では、中央銀行の大幅利上げに伴う欧米の金融システム不安や世界経済の後退懸念、とりわけ中国の経済減速、ロシアのウクライナ侵攻や中東情勢などの地政学リスクが経済面に大きく影響し、先行き不透明な状況が続

きました。

かたや国内では、各地でインバウンドによるにぎわいを取り戻しつつあり、経済活動の再開が本格化する一方で、急激な為替変動や物価高が経済を直撃しました。

金融面では、日本銀行による金融緩和政策の弾力的な運用で、金利は上昇基調を辿りました。また、「新NISA」の開始決定やデジタル給与の解禁、スマートフォンを通じた個人の少額送金サービスの拡大など資産運用・決済機能の多様化により、金融取引環境はもちろん、社会全体のデジタルシフトが進展しました。

中小企業においても深刻な人手不足という課題を抱えたまま、継続する原材料高、インボイス制度や改正電子帳簿保存法への対応をはじめとしたデジタル化、ESG、ゼロカーボンなど環境経営への対応に伴う負担増など、取り巻く環境や抱える課題は一層深刻化・複雑化しています。

このような課題を解決するため、当金庫はコンサルティング機能強化等による伴走型支援に取り組み、中小企業の持続可能な事業活動のサポートを展開しています。これらを迅速に進めるため、淀屋橋、八尾オフィスに続き、QUINTBRIDGE、吉田、梅田オフィスを開設、さらに当金庫初となるコワーキングスペース・シェアオフィス「Soar

（ソア）」を創設し、スタートアップ企業・成長産業の発掘や創業支援に取り組みました。地元大阪では、阪神タイガースとオリックス・バファローズがそれぞれリーグ優勝を果たし、59年ぶりとなる「関西ダービー」が行われるなど経済効果も含め大きな盛り上がりを見せました。また、「大阪・関西万博」開催前500日を機に前売り入場券が販売開始となり、万博開催への機運が高まりつつあります。当金庫も「未来の生活スタイル」をテーマに地元中小企業の未来社会につながる技術開発や世界への情報発信に取り組み、新たな基幹産業の創出を目指します。

未来に向かってアクセル全開、地域経済の活性化と発展・成長に挑戦（チャレンジ）、行動（アクション）し続けることで、地域金融機関としての使命を果たしてまいります。本年も、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますとともに、みなさま方のご健勝とますますのご繁栄を心からお祈り申し上げます。年頭のごあいさついたします。

令和六年一月

大阪シティ信用金庫

理事長 高橋 知史